

ESD 持続可能な開発のための教育 = Education for Sustainable Development

ESD実践 2つの観点

- ① 人格の発達や、自律心、判断力、責任感
などの人間性を育むこと
- ② 他人との関係性、社会との関係性、自然
環境との関係性を認識し、「関わり」
「つながり」を尊重できる個人を育むこと



戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない

(ユネスコ憲章前文より)

学習の4つの柱

ユネスコ「21世紀教育国際委員会」編(天城勲訳)

(1) 知ることを学ぶ **Learning to know:**

十分に幅の広い一般教養をもちながら、特定の課題については、深く学習する機会を得ながら「知ることを学ぶ」。

(2) 為すことを学ぶ **Learning to do:**

多様な状況に対処し、他者と共に働く能力を涵養するために。

(3) 共に生きることを学ぶ **Learning to live together:**

一つの目的のために、共に働き、人間関係の反目をいかに解決するかを学びながら、多様性の価値と相互理解と平和の精神に基づいて、他者を理解し、相互依存を評価すること。

(4) 人間として生きることを学ぶ **Learning to be:**

個人の人格をいっそう発達させ、自律心、判断力、責任感をもってことに当たれるよう、「人間としていかに生きるかを学ぶ」。

4・5月のユネスコスクール活動



- ①4/11NHK長野放送局「イブニング信州」生中継 ②4/12長野マラソン一校
一国運動交流会 ③4/15長野マラソン 優勝されたアブデラ・ゴダナ選手!!
④4/15長野マラソン通訳ボランティア ⑤長野車いすマラソンボランティア

生徒会執行部より

NEXUS 文化祭に向けて

予定 6月21日(木) ボランティア活動 地域清掃



今年は、生徒会執行部が本校住所地の上千田区長さんと懇談を行い、地域からのご要望や、今後のボランティアの在り方のヒントを頂きました。今後、上千田の特色や文化財も知ることが出来る良い機会にしていけたらと思います。

今年の目的は、学校のある地域を知り、日々通っている場所を感謝を込めてきれいにすること。 **会員の皆様のご協力に感謝いたします!!**

次号は・・6月のユネスコスクール活動
& 「アクティブ・ラーニング」

What(なにを)Why(なんのために) How(どのように)